

2005年度 プログラミング演習I 期末試験(その1) 修正版

実施日：2005年7月27日（2005年9月12日修正）

学籍番号 : 氏名 :

問題 1 (1)~(3) の各問い合わせに答えなさい。

- (1) 2進数 1010.1011 を 10進数に変換しなさい。(3点)

答 10進数

- (2) 2進数 10111101.1011110110111101 を 16進数に変換しなさい。(3点)

答 16進数

- (3) 空欄を埋め、10進数 2005 の单精度 IEEE754 形式 (符号部:1 ビット, 指数部:8 ビット, 仮数部:23 ビット) による表示を完成しなさい。ただし、单精度 IEEE754 形式で用いられるイクセス表現のバイアスは 127 である。(3 点 ×2)

問題 2 次の文章は、ノイマン型コンピュータについての記述である。①から⑦に入れるべき適当な語句を解答群から選び、アからコの記号で答えなさい。(2点×7)

現在のコンピュータは、「ノイマン型コンピュータ」であるといわれています。コンピュータの歴史においてイギリスの数学者フォン・ノイマンの業績は大きく、現在のコンピュータの基本的な特徴である、プログラムとデータと一緒に記憶しておく「①」や、命令を一つずつ実行しながら処理を進める「②」、さらに「2進法」などの概念の採用を提唱しました。

これらの特徴を兼ね備えた現在のコンピュータは③、④、⑤、入力装置、出力装置の5大機能によって構成されています。③には命令解読器、④には演算回路があり、どちらも⑥で構成された⑦と呼ばれる小さな記憶回路を利用します。また、⑤は①を実現する上で必要不可欠な装置となっています。

解答群：ア.記憶装置 イ.逐次制御方式 ウ.中央処理装置 エ.アドレス選択回路 オ.演算装置
カ.読み書き回路 キ.フリップフロップ ク.制御装置 ケ.プログラム内蔵方式 コ.レジスタ

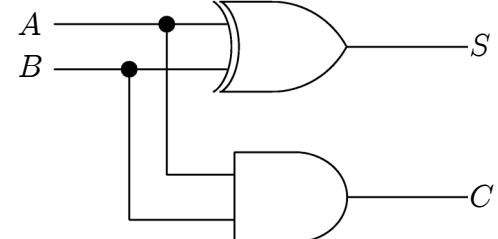
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

2005年度 プログラミング演習I 期末試験(その2)修正版

実施日：2005年7月27日 (2005年9月12日修正)

学籍番号： 氏名：

問題3 下図はMIL記号を用いて描かれた1ビットの半加算回路である。(1)～(2)の問い合わせに答えなさい。ただし、論理演算記号には論理積(\cdot)、論理和($+$)、否定(\neg)、否定論理積($|$)、否定論理和(\downarrow)、排他的論理和(\oplus)を用いて記述すること。



(1) 論理関数 S, C を A, B 、論理演算記号の3文字で表しなさい。(2点×2)

答 $S = \underline{\hspace{2cm}}$, $C = \underline{\hspace{2cm}}$

(2) 論理関数 S, C を A, B 、否定論理和、括弧のみで表しなさい。計算過程も書くこと。(3点×2; 答えのみは0点)

答 $S = \underline{\hspace{2cm}}$, $C = \underline{\hspace{2cm}}$

問題4 次の(1),(2)の文章は、C言語によるプログラミングに関する記述である。①から⑥に
入れるべき適当な語句を解答群Aから選び、アからコの記号で答えなさい。また、⑦に入れるべき適当な語
句を解答群Bから選び、サからセの記号で答えなさい。(2点×7)

(1) C言語によるプログラミングは以下の手順によって行われる。

1. テキストエディタを使ってソースプログラムを作成する。
2. ①でソースプログラムを②し、③を作成する。
3. ④で③と標準ライブラリ関数を⑤し、⑥を作成する。

解答群A：ア.リンク イ.コマンドライン ウ.ロードモジュール エ.コンパイラ オ.コンパイル
カ.リンク キ.原始プログラム ク.オブジェクトモジュール ケ.ヘッダファイル コ.ライブラリ

(2) カレントディレクトリ「/home/Administrator」からコマンド「⑦」を実行すると、ディレクトリ「/usr/bin」に移動する。

解答群B：サ.cd ../../usr/bin シ.cd ../usr/bin ス.cd ../usr/bin セ.cd ../../usr/bin

<input type="text"/> ①	<input type="text"/> ②	<input type="text"/> ③	<input type="text"/> ④	<input type="text"/> ⑤	<input type="text"/> ⑥	<input type="text"/> ⑦
------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------